

# 心の贈り物を



## モーニングセミナー

今日一日、朗らかに  
安らかに、喜んで  
進んで働きます。

<制作・著作>  
新居浜別子倫理法人会  
TEL 0897-65-1644  
FAX 0897-65-1644  
beturin@mx82.tiki.ne.jp

### 受けるよりは あるクリスマスプレゼント

「ある年のクリスマス・イブ、ポールは兄さんからクリスマスに新車をプレゼントして貰いました。ポールがオフィスから出ると、町でよく見かける少年がその新車の周りを歩き回っていました。そして、ポールに話しかけて来ました。『この車、おじさんのかい?』、『ああ、兄貴からのクリスマスプレゼントさ』とポールは答えました。少年はそれを聞いてひどく驚いた様子でした。『えっ? おじさんの兄さんがくれたんだって? 僕...』と少年は何かを言いかけてましたが、そのまま口をつぐんでしまいました。『僕にもこんな兄さんがいたらなら

あ』と少年は言いたかったのだろうと、ポールは勝手に思いましたが、少年の口から出た言葉は意外なものでした。『僕ね、おじさんの兄さんみたいになりたいんだ』ポールが、『この車に乗ってみるかい?』と言うと、『本当? 有難う!』と少年は顔を綻ばせました。車を走らせてまもなく、『おじさん、僕の家の前まで乗せて行ってくれる?』とポールは思わずニヤツとしました。きっとこんな大きな車で帰って来るところを近所の人達に見せて自慢したいんだ、と思ったのですが、その憶測はまたも外れました。『あそこに階段があった家があるだろう?』そ

少しでも、自分を変えたいと願うなら、毎日続けられることを見つけることです。続けられることに会うまで何度でも挑戦しましょう。試行錯誤を繰り返しながら

#### 継続で向上する

試していると、いつか必ず続けられることに会えます。何かを毎日続けて行けば、行動や習慣、考え方が変わり、人は必ず向上して行きます。ある日突然、人は変われる

ものでは決してありません。つき、本物に変わるのです。毎日続けられないようなことでは、その場では変わったと思っても、すぐ元に戻るものです。徹底して毎日続けることで、変わったことが身につき、向上します。

### 賢者の贈り物

こでちょっと待って。少年は階段を上がり、暫くすると体の不自由な弟を背負って出て来たのです。弟を階段の一番下に座らせ、車がよく見えるよう弟の体を支え、『ほらバディ、凄いい車だ。おまえも待ってなよ。兄ちゃんがいつか

つとあんな車をプレゼントしてやるからな。そして、ポールは聖書の言葉を思い出していました。『It's better to give than to receive.』(受けるよりは、与える方が幸いである)



これは、貧しい生活を送る、ある夫婦の物語です。クリスマスに愛する夫に何かプレゼントを、と思うものは買えません。夫の持つ懐中時計に金の鎖をつけてあげたい。その金の鎖を買うために、自分の自慢の長く美しい髪をばつりと切って、その髪を売って夫のために金の鎖を手に入れました。一方の夫。最愛の妻にプレゼントしたい一心で、でも、貧しくて何も買ってあ

げることが出来ません。持っている物はといえ、懐中時計だけ。そこで、彼はその懐中時計を思い切っって売ってしまい、輝くばかりに美しい妻の髪に、髪飾りを手に入れました。そして、クリスマスの夜、ニコリ笑ってプレゼント交換する二人。けれどお互い差し出したのは何の役にも立たなくなつてしまった金の鎖と髪飾りでした。でも、愛するふたりは気が付きました。幸せとは相手を心から思いやる心であるということに。

この世には一見すると回り道で無駄に見えることが沢山ありますが、一見、無駄なようにも真に価値のあることは沢山あるのです。この物語に登場する夫婦は、回り道をしたことによつて、お金では決して買つることが出来ない、大切なものを手に入れました。今年も聖なるクリスマスがやって来ます。皆さんの気持ちが、優しく伝わるような、素敵な心のプレゼントが見つかりますよう、心から祈っています。(平成二十年十二月三日 第十七号より転載)

### 心のラーメン

#### 正直な心と繋がれる

藤子・F・不二夫さんの漫画に、三度のご飯よりインスタントラーメンが好きという「小池さん」という人が登場しますが、彼は料理の得意な女性と結婚しました。小池さんの家によつて来た奥さんは、共に生活を始め、その食生活に驚きました。だって、毎食毎食インスタントラーメンばかり食べているのですから。しかし、前向きな小池さんの奥さんは、『美味しいラ

ーメンなら、私に任せて!』とばかりに、小池さんの健康を考えて、愛情たっぷりのラーメンを手づくりし始めたのですが、奥さんの努力に反比例するように、小池さんは、どんどん元気が無くなって行き、そのうちに我慢しきれなくなった小池さんは、奥さんに隠れてこっそりインスタントラーメンを食べてしまいました。それを知った奥さんは、はっと、気付いたのです。小池さんの健康に気を遣い、食事に愛情を注ぐことも大事だけれど、自分にとっての幸福は、いつも小池さんと一緒にいて、共に幸せを感じることにあった。

そこで、奥さんは、小池さんと一緒に、同じインスタントラーメンを食べることにしたのです。二人で食べる「心のラーメン」。「心のラーメン」は、「自分の好きなことを大切にすると幸せになれる」という解釈と、もう一つ、「自分の心に正直に生きると、相手の正直な心と繋がれる」という意味を含んでいるのかも知れません。

#### あなたにしか出来ないこと

今、あなたの持っているものを、心に思い浮かべ、その中から、今、あなたが出来る場所、あなたにしか出来ないことがきつとあるはず。それを、心を込めてやりなさい。セオドア・ルーズベルト (Theodore Teddy Roosevelt) 1858-1919 第二十六代米国大統領